

成長を感じた2学期~多くの行事を通して

登校すべき日が一番多い2学期ももうすぐ終わろうとしています。感染症の感染拡 大が心配され緊急事態宣言下で始まった2学期でしたが、宣言解除とともに学校生活

も落ち着きを取り戻し、多くの行事も行うことができました。2学期も子どもたちが健やかに成 長し、日々充実した学校生活を過ごせたのも、ひとえに保護者や地域の皆様のご支援ご協力のお かげであると感謝申しあげます。誠にありがとうございました。



12月に入り、6年生が南比都佐公民館で国語の「町の幸福論」と いう単元で学習した「南比学区の未来」を発表しました。日野町から は町長さんを始め教育長さん、町議会議員のみなさんが、そして南比 地区の方もたくさんお見えになり、その前で堂々と発表することがで きました。全国の事例から素晴らしいと思ったものを取り上げ、どの ように南比地区に取り入れるとこの地区がますますよくなっていく かという考えをプレゼンテーションしました。緊張はしていたと思い ますが、自分の考えをはっきりと述べる姿に、頼もしさを感じました。

見に来られた方からも、「実際に実現できそうな考えもありましたね。」とご賛同いただけるよ うな内容もあって、学びの成果が発揮できたと感じました。

その後、10日には、学林の整備完了式典を行いました。 「緑の募金」という事業からご支援をいただき、階段の整備 や間伐などをしていただいたことで、子どもたちが活動の しやすい環境になり、本当にありがたいと思っております。 この整備に当たり、南比都佐学校後援会の方からも子ども たちが色を塗って仕上げたテーブルやベンチの材料等の費 用をいただきましたこと、お礼を申し上げたいと思います。 整備され明るくなった学林にテーブルやベンチが設置され ることでますます明るい雰囲気となりました。



運動会や社会見学など多くの行事のあった2学期でした

が、どの子もよく頑張り、大きく成長が見られました。明日からは冬休みを迎えま す。温かい家庭の雰囲気を十分に味わい、リラックスするとともに、家族や地域の一 員として自分の役割や出番を感じながら、充実した冬休みを過ごしてほしいと思い ます。その一方で、生活のリズムを整えて、3学期も良いスタートが切れるように少 し意識しながら過ごしてほしいとも思っています。



新年に向けた期待や抱負を胸に、3学期も元気に子どもたちが登校してくれるのを楽しみにし ています。どうぞ皆様も良いお年をお迎えください。

> 校長 山本 富美子



南比都佐小の目指す子ども像「学習がすき 友達がすき 自分がすき」 子どもたちの意識は・・・

本校では、2009年から、毎年12月ごろに「あなたに関するアンケート」というものを子ども たち対象に行っています。これは、学校の教育目標や目指す子ども像に照らして、子どもたちの自己 肯定感がどのような様子であるかをつかむためのもので、15個の質問はずっと変えていません。

今年も、12月に全校児童を対象に実施しましたので、その結果をお知らせします。

児童アンケート結果の経年変化より(12月に全校児童に実施)

	質問	令和3年度				肯定傾向		令和 2 年度				肯定傾向	
番号		肯定		弱否定	否定		F度比較 ſント差	肯定	弱肯定		否定		F度比較 イント差
1	あなたは、自分が好きですか	31.0%	47.6%	20. 2%	1.2%	٢	+10.1pt	28.8%	39. 7%	26.0%	5. 5%	_	-7. 5pt
2	あなたは、自分の良いところや悪いところをわかっていますか	35. 7%	57. 1%	4. 8%	2.4%	K	+6.5pt	38. 4%	47. 9%	11.0%	2. 7%	1	-1.1pt
3	あなたは、自分に自信がありますか	28.6%	44.0%	21. 4%	6.0%	-	+0.1pt	27.4%	45. 1%	21.9%	4. 1%	-	-2. 1pt
4	あなたは、学力がついてきていると思い ますか	38. 1%	50.0%	11. 9%	0.0%	_	-2. 2pt	43.8%	46. 5%	8. 2%	0.0%	7	+11.5pt
5	あなたは、勉強することが得意だと思い ますか	20. 2%	44. 0%	28. 6%	7. 1%	_	-3.9pt	31.5%	36. 6%	30. 1%	1.4%	٢	+6.5pt
6	あなたは、学校に楽しく来ていますか	61. 9%	29. 8%	7. 1%	1. 2%	_	+3. 2pt	57. 5%	31.0%	11.0%	0.0%	_	-4pt
/	先生は、あなたの思いや悩みを聞いてく れていると思いますか	56. 0%	35. 7%	7. 1%	1.2%	7	+5.5pt	39. 7%	46. 5%	13. 7%	0.0%	_	+3. 2pt
ň	あなたは、授業中、できたという喜びを 感じていますか	47.6%	38. 1%	11. 9%	2.4%	7	+5.1pt	39. 7%	40. 8%	16. 4%	2. 7%	_	+0. 5pt
Э	授業中、みんなに自分の考えが受け入れ られていると思いますか	34. 5%	54. 8%	9. 5%	1.2%	_	-1. 2pt	37.0%	53. 5%	6. 8%	2. 7%	٢	+7. 3pt
10	話し合いのとき、友だちからたよりにさ れていると思いますか	25. 0%	50.0%	22. 6%	2.4%	_	+1.0pt	24. 7%	49. 3%	21.9%	4. 1%	٢	+6. 4pt
11	グループ学習や実験、体育のときなど、 協力して取り組めていると思いますか	64. 3%	32. 1%	2. 4%	1.2%	_	-2. 0pt	57. 5%	40.8%	1.4%	0.0%	٢	+8. 5pt
12	授業中、先生に認められていると思いますか	34. 5%	53. 6%	10. 7%	1. 2%	٢	+14. 7pt	30.6%	42. 9%	23.6%	2.8%	_	-3.9pt
13	必要なとき先生からしかられることは 大事だと思いますか	53. 6%	39. 3%	4.8%	2.4%	_	-2. 9pt	47. 2%	48.6%	4. 2%	0.0%	_	+4. 2pt
14	あなたは家族から愛されていると思い ますか	57. 1%	35. 7%	4. 8%	2.4%		+2. 9pt	52. 8%	37. 1%	6. 9%	4. 2%		+3pt
15	あなたの住んでいる南比都佐学区は好 きですか	66. 7%	27. 4%	6. 0%	0.0%	_	-2. 6pt	66. 7%	30.0%	1. 4%	1.4%	_	0pt

前年度と比較してみますと、①の「自分が好きである」という答えをした子どもが増えている傾向にあります。②の設問の「授業中、先生に認められていると思う」という答えも増えています。先生に認められることだけが自己肯定感を上げることに直結するとは言えませんが、それでも一日の多くの時間を過ごす学校で先生に認められているというのは子どもにとって大事なことなのでしょう。昨

年度「自分が好きである」という項目のポイントが下がったことを大きく受け止め、何とか「自分を好き」といえる子どもにしていきたいと考えていました。教員が子どもたちを認めていこうと日々の学校生活の中で心がけてきたことが成果として現れてきたのならうれしいことです。

気になるのは、④⑤の「学力」「勉強」に関する設問で肯定的な返答が 減少傾向にあることです。⑧のように「できた」という喜びを感じている



子どもは増えてきています。さらに「できた」と感じられる場面を増やし、それが自分の力になっていて力が伸びているという実感を味わわせられるようにしたいと考えています。

⑭の「家族から愛されている」という思いのポイントは2年間続けて増えています。「自分が好き」といえる子どもが増えたのも、この家族の支えが非常に大きいと思います。南比小の子どもたちの素直さ、優しさはご家族の支えが作り上げてくださっているのですね。そんな子どもたちをさらに「学習が好き 友達がすき 自分がすき」と自信をもって言える子どもたちにしていけるよう、学校も励みたいと思います。